

仕 様 書【印刷物の作成】

件 名	帳票「H350 事前通知書（一般分）」
紙 質	連続用感圧接着用紙（再剥離可能な特殊感圧接着剤を表裏全体に塗布した用紙） ※原紙 連続伝票用紙（NIP対応用紙） メートル坪量 84g/m ² 糊材塗布後 メートル坪量 100g/m ² ただし、はがき本体が2g以上で、はがき全体が6g以内であること。
用 紙 地 色	白色
刷 色	両面刷：表1色（青）、裏1色（青） ※UV耐熱インキ
サ イ ズ	1折り2面付き 縦12インチ × 横13インチ 公差0.5mmとする。 （1面当たり 縦 6インチ × 横13インチ）
製 本	ミシン目加工、送り穴加工（別紙のとおり）
梱 包	<ul style="list-style-type: none"> ・1箱は1,000折とする。 ・帳票はビニール袋（ポリエチレン系または、ポリプロピレン系）で包装（風呂敷包みは不可とする。）し、ダンボール箱で梱包する。 ・梱包用段ボール箱は、下箱の一方が開くC式とし、5段重ねに耐えられる強度のものとする。 ・梱包した外側2側面に印刷物の名称、数量（折数）、サイズ、製造年月及び製造業者名を印刷（記載）するか、シールを貼付して表示すること。 ※使用する梱包資材については、グリーン購入法に適合するものであること（生産されていない場合は除く）。
数 量	299,000折（299箱）
納 期	令和8年7月16日 99,000折（99箱） 令和8年12月16日 100,000折（100箱） 令和9年2月25日 100,000折（100箱）
納 入 場 所	東京都杉並区高井戸西3-5-24 日本年金機構 3F システム運用部年金給付システム運用グループ帳票保管庫
そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> ・スプロケットホール部に「H350-●●●●」と印刷する。 ※●●●●については下記校正担当より指示を行う。 ・印刷内容は、添付の見本を参照すること。 ・正式な原稿は、業者決定後5営業日以内に紙媒体又は電子媒体（PDF形式）で提供する。 ・校了後、印字テストを行うため、下記校正担当に試作品100折を提出してテストを受け、合格した後作成すること。（テストの実施には、5営業日程度要する。） ・納品時に製品サンプル5折を下記校正担当に納品すること。 ・原稿変更時にも製品サンプル5折を下記校正担当に納品すること。 ・当帳票の作成に当たっては、日本年金機構が定める当該帳票に係る年間技術試験に合格していること、または平成22年1月以降に当該帳票の製造実績を有していることが必要となる。 ・原稿の著作権については、日本年金機構に帰属することとする。 ・契約期間内において原稿を変更する場合は、その場合は納品期限の1ヶ月前までに下記校正担当より連絡を行う。 ・金額の積算にあたっては、本仕様書の内容に係る全ての経費（校正原稿作成、納品費用等）を見込むこと。 ・校正確認等のほか、本調達に係る問い合わせは、全て下記校正担当に行うこと。 ・帳票等の右下隅に、次の①から④事項を番号化した11～12ケタの帳票管理番号（以下「番号」という。）を記載する。（原則として、フォントはMSゴシック又はMS明朝6ポイント（A4の場合）とするが、帳票等のデザイン、レイアウト等により適宜調整する。） ①作成年月（西暦年下2ケタ+月2ケタ） ②担当部署番号（4ケタ） ③通番（3ケタ） ④業者番号 ・初回納品時、及び原稿の変更時に印刷用版下データを日本年金機構が指定する電子媒体（セキュアUSBメモリ、CD-R等）にPDF形式で収録し納品すること。 ・サンプル版の作成誤りを防止するため、原則として機構が引き渡した原稿の電子データを使用して作成したサンプル版（校正紙）を提出すること。 ・カラー及びモノクロのサンプル版（校正紙）と併せて、テキストデータを識別可能なPDFファイルにより提出すること。 ・校了後は印刷用データの紙媒体（カラー）及び電子媒体（テキストデータを識別可能なPDFファイル）を提出すること。 ・仕様書に関して疑義が生じた場合は、令和8年5月22日15時までに書面に質問を提出すること。回答は、令和8年5月27日18時頃、日本年金機構ホームページ上に疑義およびその回答を掲示することにより行う。
校 正 担 当	〒168-8505 東京都杉並区高井戸西3丁目5番24号 日本年金機構年金給付部給付業務G 電話番号：03-5344-1131 FAX：03-5344-1187 担当：柏原

H 3 5 0 事前通知書 (一般分)

★ ミシン目

縦ミシン目 (無し) ・ 中間ミシン (縦 2本 横 1本)

コーナーカットあり

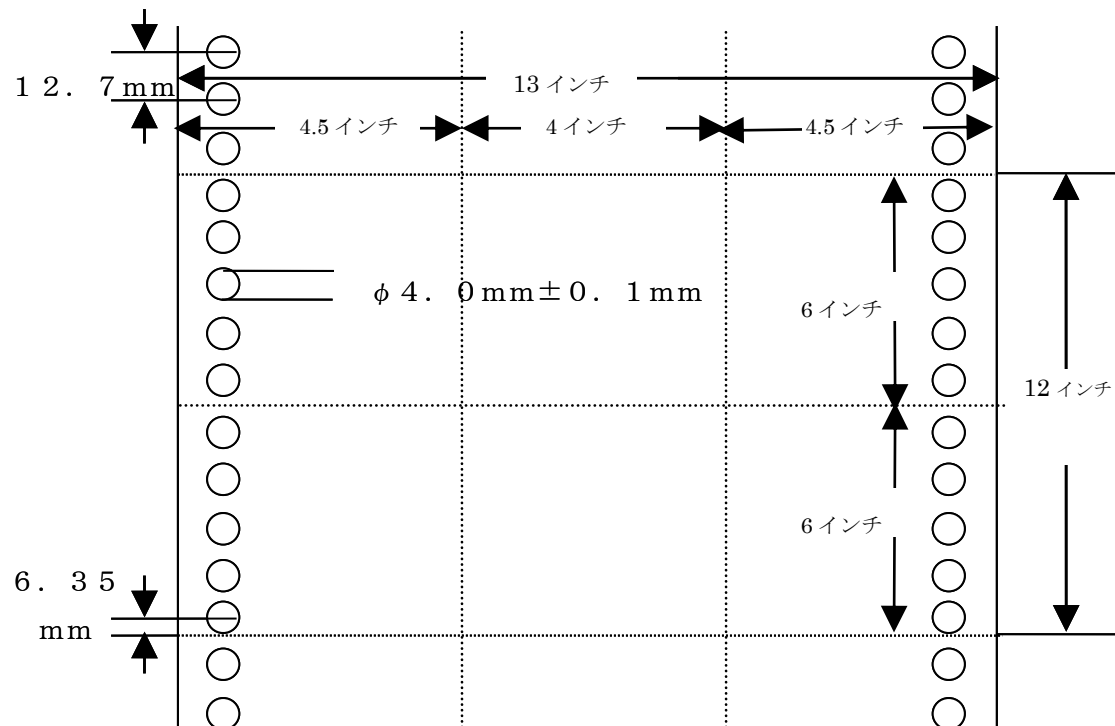
①横ミシン目 (タイ1. 0mm カット3. 0mm)

縦ミシン目 (タイ0. 8mm カット3. 8mm)

②横ミシン目の両端に2mm±1mmのアンカットを設けること。

③ミシン目は一直線に加工されていること。

④横ミシン目と縦ミシン目は横ミシン目を優先すること。



H350 事前通知書（一般分）

★送り穴（1折24穴）

用紙の送り穴の位置と寸法は次の通りとする。ここでいうセンターラインとは送り方向に25.4mm離れた任意の送り穴の中心を結ぶ線をいう。

①送り穴の位置

送り穴は用紙の左右両端にあける。送り穴のセンターラインと対応する端辺との距離Aは次の通りである。

$$A = 6 \pm 0.7 \text{ mm}$$

②送り穴の直径

送り穴の直径Dは次の通りである。

$$D = 4.0 \pm 0.1 \text{ mm}$$

③送り穴の中心距離

隣接する二つの送り穴の中心間の距離Bは次の通りである。

$$B = 12.70 \pm 0.05 \text{ mm}$$

④送り穴の中心距離の累積誤差

送り穴の中心間距離の累積誤差は送り穴中心距離25.4mmを超えない任意の間で $\pm 0.3 \text{ mm}$ を超えないこと。

⑤送り穴の中心のずれ

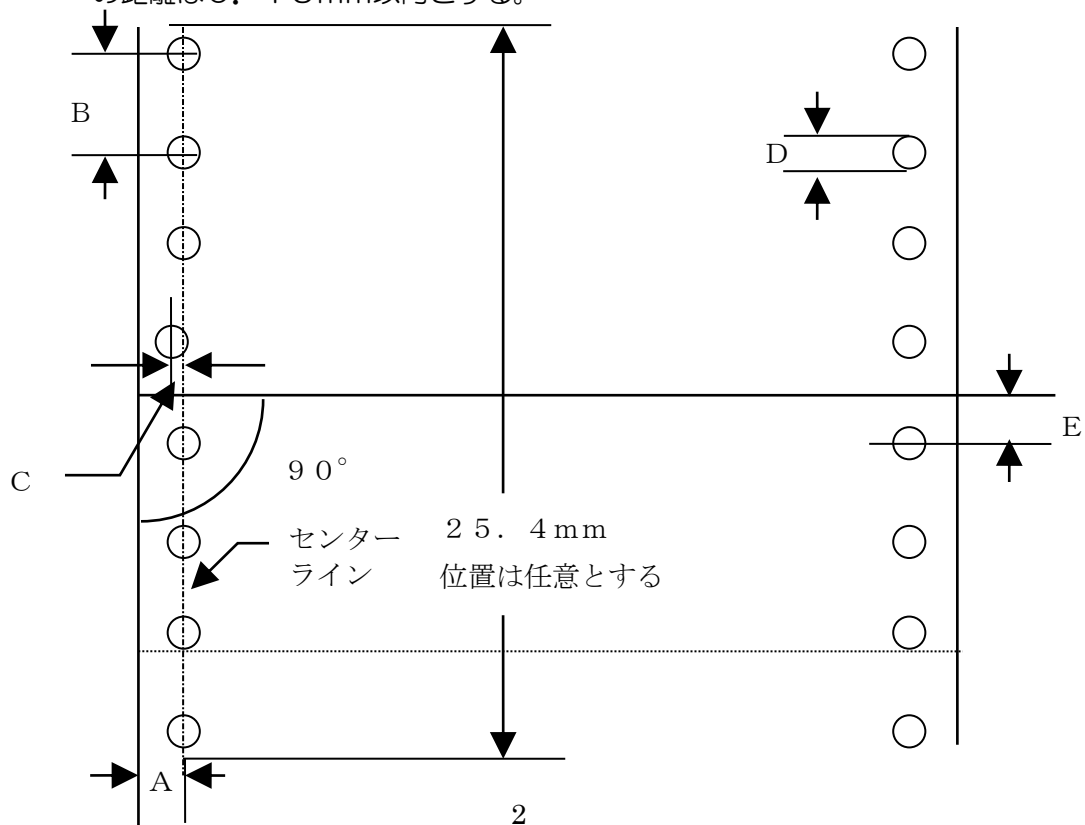
送り穴のセンターラインに対する左右のずれの最大許容値Cは 0.1 mm とする。

⑥左右の対応する送り穴の中心のずれ

左側にある任意の送り穴の中心を通るセンターラインに垂直な直線とそれに対応する右側の送り穴の中心のずれの最大許容値Eは 0.15 mm とする。

⑦左右のセンターラインの傾き

左右のセンターラインを平行に移動して一方の端点と重ねた時、他方の端点の距離は 0.15 mm 以内とする。



サイズ	横	13	インチ
	縦	6	インチ

メッシュ	横	1/10	インチ
	縦	1/6	インチ

網	133線
	15%

白抜き	ベタ
-----	----

※ 1P1C両面印刷

※ 青点線はミシン表示（点線は印刷されません）

料金後納郵便

郵便はがき

様

親展

大切なお知らせ

差出人  **日本年金機構** 〒168-8505 東京都杉並区高井戸西三丁目5番24号
Japan Pension Service

⚠ 開封前に、もう一度あて名をご確認ください。
他人あての郵便物が届いた場合は、お手数をおかけしますが、開封せずに郵便物の表面に「誤配達」と記載して、郵便ポストに投函してください。

ご案内は内側にあります。矢印の方向へゆっくりていねいに開いてください。
水に濡れている場合は、よく乾かしてから開いてください。



次回の診断書の提出について(お知らせ)

お客様より提出された診断書（障害状態確認届等）を審査した結果、次回の診断書提出時期は以下のとおりとなりましたので、お知らせします。（ただし、今後、診断書の提出の必要がない場合には*を表示しています。）

次回診断書提出時期・・・令和 年 月

診断書の用紙は、上記の月の**3か月前の月末**に、日本年金機構より送付しますので、誕生月の月末までに必ずご提出ください。

※障害年金を受けられる方、または遺族年金を受けられる方（障害等級1級または2級の状態にある方）は、厚生労働大臣が指定する日までに、診断書を提出いただくこととなっております。

年金証書の基礎年金番号・年金コード

●次回の診断書提出時期については、年金額が改定された場合など、変更となる場合があります。その際には、改めてお知らせします。

厚生労働省年金局

診断書(障害状態確認届等)の審査結果について

【障害年金を受けられる方】

提出された診断書（障害状態確認届等）により障害の程度を審査した結果、障害の状態はこれまでと同程度と認められましたので、引き続き障害年金をお受け取りいただけます。（障害等級に変更はありません。）

【遺族年金を受けられる方】

提出された診断書（障害状態確認届等）により障害の程度を審査した結果、障害の状態は障害等級1級または2級の状態にあると認められましたので、引き続き遺族年金をお受け取りいただけます。


恐れいりますが確認後押印の程お願い申し上げます	お客様確認印	再校・校了
		月 日

52807-C 1P W 帳票コード H350-2507

サイズ	横	13 インチ	メッシュ	横	1/10 インチ	白抜き	網	133線	133線
	縦	6 インチ		縦	1/6 インチ	ベタ		10%	60%

※ 裏面
 ※ 青色点線はミシン表示（青点線は印刷されません）

お問い合わせは『ねんきんダイヤル』へ！

ねんきんダイヤル  **0570-05-1165**

全国一律の通話料金でご利用いただけます。
 通話料金定額プランの対象外です。


・050から始まる電話番号でおかけになる場合は、(東京) 03-6700-1165

受付時間

月曜日	8:30 ~ 19:00
火～金曜日	8:30 ~ 17:15
第2土曜日	9:30 ~ 16:00

※月曜日が祝日の場合は、翌日以降の平日の初日に19:00まで受け付けます。
 ※第2土曜日以外の土・日・祝日、12/29～1/3はご利用いただけません。

来訪相談のご予約は『予約受付専用電話』へ！

予約受付専用電話  **0570-05-4890**

全国一律の通話料金でご利用いただけます。
 通話料金定額プランの対象外です。

・050から始まる電話番号でおかけになる場合は、(東京) 03-6631-7521

受付時間

月～金曜日	8:30 ~ 17:15
-------	--------------

※土・日・祝日、12/29～1/3はご利用いただけません。

お問い合わせ、ご予約の際は、基礎年金番号がわかるものをご用意ください。

おかけ間違いにご注意ください

以下のような操作によるおかけ間違いが発生しています。

- 「0570」の最初の「0」は省略しないでください。
- 「0570」の前に市外局番をつけないでください。

○ お電話がつながりやすい時期	△ お電話がつながりにくい時期
▷ 週の後半	▷ 月の後半
▷ 第2土曜日 (ねんきんダイヤル)	▷ 月曜日など休日明け
	▷ お手元に通知書等が届いた直後から5日間程度

不審な電話・手紙等にご注意ください。

- 日本年金機構では、携帯電話によりATMで還付金を受け取るよう誘導することはありません。
- 日本年金機構の職員が、電話でマイナンバーやお客様の家族構成、金融機関の口座番号・暗証番号などをお聞きすることはありません。また手数料などの金銭を求めることありません。

不審な電話等があった場合は、お近くの年金事務所までお問い合わせください。

日本年金機構ホームページでは年金に関する手続きのご案内、制度改正の概要、お近くの年金事務所の所在地・お問い合わせ先などをご覧いただけます。

<https://www.nenkin.go.jp/>

日本年金機構

検索

2507 1018 007

52807-C 1P W

仕 様 書【印刷物の作成】

件 名	帳票「H565 返納金の分割納付について」
紙 質	連続用感圧接着用紙（再剥離可能な特殊感圧接着剤を表裏全体に塗布した用紙） ※原紙 連続伝票用紙（NIP対応用紙） メートル坪量 84g/m ² 糊材塗布後 メートル坪量 100g/m ² ただし、はがき本体が2g以上で、はがき全体が6g以内であること。
用紙地色	白色
刷 色	両面刷 表1色（緑）、裏1色（緑）※UV耐熱インキ
サ イ ズ	1折り2面付き 縦12インチ × 横13インチ 公差0.5mmとする。 1面当たり 縦 6インチ × 横13インチ
製 本	ミシン目加工、送り穴加工（別紙のとおり）
梱 包	<ul style="list-style-type: none"> ・1箱は1,000折とする。 ・帳票はビニール袋（ポリエチレン系または、ポリプロピレン系）で包装（風呂敷包みは不可とする。）し、ダンボール箱で梱包する。 ・梱包用段ボール箱は、下箱の一方が開くC式とし、5段重ねに耐えられる強度のものとする。 ・梱包した外側2側面に印刷物の名称、数量(折数)、サイズ、製造年月及び製造業者名を印刷（記載）するか、シールを貼付して表示すること。 ※使用する梱包資材については、グリーン購入法に適合するものであること（生産されていない場合は除く）。
数 量	6,000折（6箱）
納 期	令和8年7月16日
納 入 場 所	東京都杉並区高井戸西3-5-24 日本年金機構 3F システム運用部年金給付システム運用グループ帳票保管庫
そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> ・スプロケットホール部に「H565-●●●●」と印刷する。 ※●●●●については下記校正担当より指示を行う。 ・印刷内容は、添付の見本を参照すること。 ・正式な原稿は、業者決定後5営業日以内に紙媒体又は電子媒体（PDF形式）で提供する。 ・校了後、印字テストを行うため、下記校正担当に試作品100折を提出してテストを受け、合格した後に作成すること。（テストの実施には、5営業日程度要する。） ・納品時に製品サンプル5折を下記校正担当に納品すること。 ・原稿変更時にも都度、製品サンプル5折を下記校正担当に納品すること。 ・当帳票の作成に当たっては、日本年金機構が定める当該帳票に係る年間技術試験に合格していること。または、平成22年1月以降に当該帳票の製造実績を有していること。 ・原稿の著作権については、日本年金機構に帰属することとする。 ・金額の積算にあたっては、本仕様書の内容に係る全ての経費（校正原稿作成、納品費用等）を見込むこと。 ・校正確認等のほか、本調達に係る問い合わせは、全て下記校正担当に行うこと。 ・帳票等の右下隅に、次の①から④事項を番号化した11～12ケタの帳票管理番号（以下「番号」という。）を記載する。（原則として、フォントはMSゴシック又はMS明朝6ポイント（A4の場合）とするが、帳票等のデザイン、レイアウト等により適宜調整する。） ①作成年月（西暦年下2ケタ+月2ケタ） ②担当部署番号（4ケタ） ③通番（3ケタ） ④業者番号 ・初回納品時、及び原稿の変更時に印刷用版下データを日本年金機構が指定する電子媒体（セキュアUSBメモリ、CD-R等）にPDF形式で収録し納品すること。 ・サンプル版の作成誤りを防止するため、原則として機構が引き渡した原稿の電子データを使用して作成したサンプル版（校正紙）を提出すること。 ・カラー及びモノクロのサンプル版（校正紙）と併せて、テキストデータを識別可能なPDFファイルにより提出すること。 ・校了後は印刷用データの紙媒体（カラー）及び電子媒体（テキストデータを識別可能なPDFファイル）を提出すること。 ・仕様書に関して疑義が生じた場合は、令和8年5月22日15時までに書面にて質問を提出すること。回答は、令和8年5月27日18時頃、日本年金機構ホームページ上に疑義およびその回答を掲示することにより行う。
校 正 担 当	〒168-8505 東京都杉並区高井戸西3丁目5番24号 日本年金機構年金給付部給付業務G 電話番号：03-5344-1131 FAX：03-5344-1187 担当：柏原

H 5 6 5 返納金の分割納付について

★ ミシン目

縦ミシン目（無し）・中間ミシン（縦 2本 横 1本）

コーナーカット有り

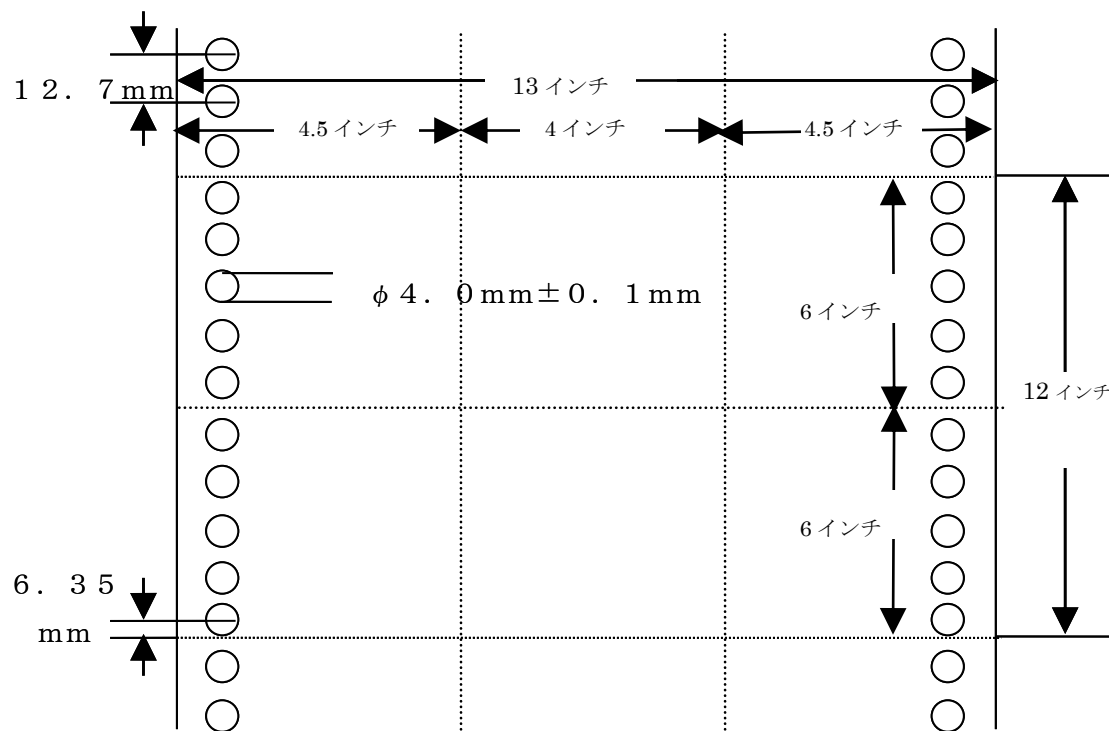
①横ミシン目（タイ1.0mm カット3.0mm）

縦ミシン目（タイ0.8mm カット3.8mm）

②横ミシン目の両端に2mm±1mmのアンカットを設けること。

③ミシン目は一直線に加工されていること。

④横ミシン目と縦ミシン目は横ミシン目を優先すること。



H 5 6 5 返納金の分割納付について

★送り穴（1折24穴）

用紙の送り穴の位置と寸法は次の通りとする。ここでいうセンターラインとは送り方向に25.4mm離れた任意の送り穴の中心を結ぶ線をいう。

①送り穴の位置

送り穴は用紙の左右両端にあける。送り穴のセンターラインと対応する端辺との距離Aは次の通りである。

$$A = 6 \pm 0.7 \text{ mm}$$

②送り穴の直径

送り穴の直径Dは次の通りである。

$$D = 4.0 \pm 0.1 \text{ mm}$$

③送り穴の中心距離

隣接する二つの送り穴の中心間の距離Bは次の通りである。

$$B = 12.70 \pm 0.05 \text{ mm}$$

④送り穴の中心距離の累積誤差

送り穴の中心間距離の累積誤差は送り穴中心距離25.4mmを超えない任意の間で $\pm 0.3 \text{ mm}$ を超えないこと。

⑤送り穴の中心のずれ

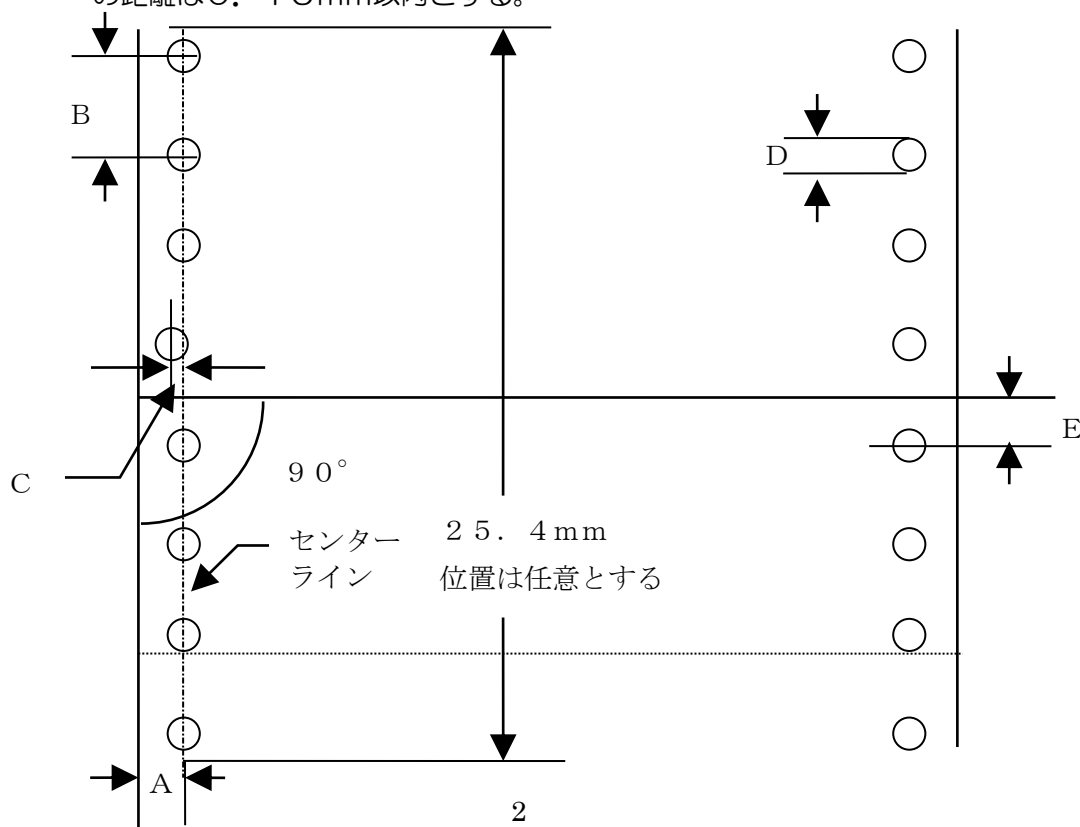
送り穴のセンターラインに対する左右のずれの最大許容値Cは 0.1 mm とする。

⑥左右の対応する送り穴の中心のずれ

左側にある任意の送り穴の中心を通るセンターラインに垂直な直線とそれに対応する右側の送り穴の中心のずれの最大許容値Eは 0.15 mm とする。

⑦左右のセンターラインの傾き

左右のセンターラインを平行に移動して一方の端点と重ねた時、他方の端点の距離は 0.15 mm 以内とする。



サイズ	横	13.0	インチ	マシ シユ	横	1/10	インチ
	縦	6.0	インチ		縦	1/6	インチ

※ 1P 1C/1C 両面印刷 ※ 網…133 線 15%
 ※ 青点線はマシン表示です。(点線は印刷されません)

郵便はがき


料金後納
郵便

様

親展

大切なお知らせ

差出人  **日本年金機構** 〒168-8505 東京都杉並区高井戸西三丁目5番24号
 Japan Pension Service

 **開封前に、もう一度あて名をご確認ください。**
 他人あての郵便物が届いた場合は、お手数をおかけしますが、開封せずに郵便物の表面に「誤配達」と記載して、郵便ポストに投函してください。

ご案内は内側にあります。矢印の方向へゆっくりと開いてください。
 水に濡れている場合は、よく乾かしてから開いてください。

様

返納金の分割納付について

年金給付費の返納金について、分割納入の申し出があり、それに基づき納付書をお送りしたところ

です。しかし、申し出の納付予定月に納付が確認できない月がありましたので、先に送付しております納付書で、納付予定月の到来している分については、早急に納付してください。

納付書の「納付期限」は、当初の期限となっておりますが、納付には全く差し支えありませんので、お近くの銀行・信用金庫または郵便局（簡易郵便局を除く）等の窓口で納付してください。

なお、この文書が到達する前にすでに納付されている場合は、行き違いとなったものですのでご了承ください。

歳入徴収官 厚生労働省年金局事業管理課長

告知番号	
基礎年金番号・年金コード	
年金受給者氏名	

※ ご住所に変更がある場合または納付書を紛失された場合、お問い合わせは下記までご連絡ください。

お問い合わせ先

〒168-8505
 東京都杉並区高井戸西3丁目5番24号

日本年金機構
 中央年金センター 債権管理業務グループ
 TEL 042-334-8802

2503 1018 026

※校正は3校まで(名刺は2校まで)の校了にご協力をお願い致します。

恐れいりますが確認後押印の程お願い申し上げます
 お客様確認印

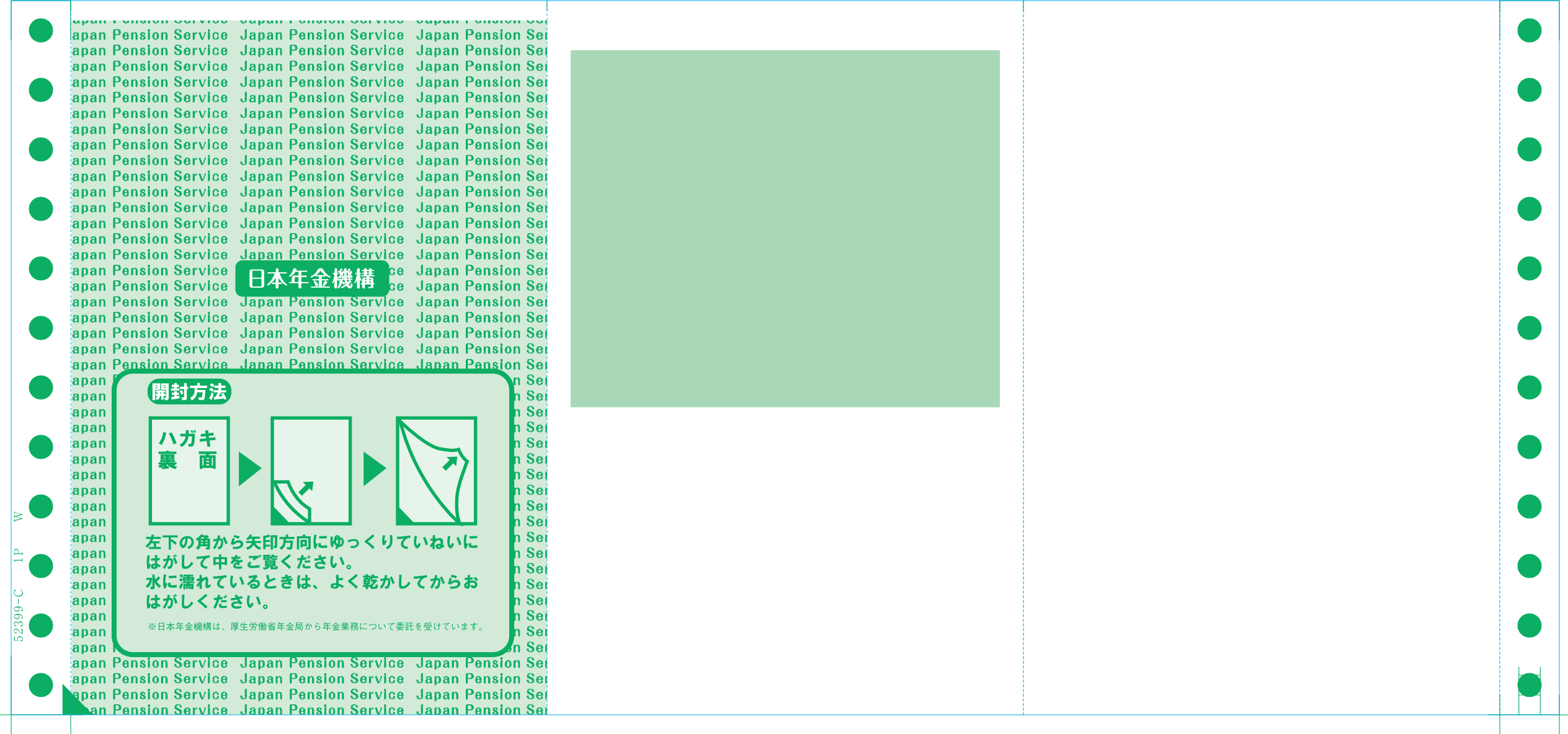
月 日

再校・校了

サイズ	横	13.0	インチ	メッシュ	横	1/10	インチ	網濃さ	133線	網濃さ	133線	網濃さ	133線	白抜き	ベタ
	縦	6.0	インチ		縦	1/6	インチ		40%		20%		10%		

※ 1P両面印刷

※ 青点線はミシン表示です。(青点線は印刷されません)



日本年金機構

開封方法



左下の角から矢印方向にゆっくりとゆいねいにはがして中をご覧ください。
 水に濡れているときは、よく乾かしてからおはがしてください。

※日本年金機構は、厚生労働省年金局から年金業務について委託を受けています。

W
1P
52399-C

仕 様 書【印刷物の作成】

件 名	帳票「H727 地共分 未支給年金・保険給付振込通知書」
紙 質	連続用感圧接着用紙（再剥離可能な特殊感圧接着剤を表裏全体に塗布した用紙） ※原紙 連続伝票用紙（NIP対応用紙） メートル坪量 84 g/m ² 糊材塗布後 メートル坪量 100 g/m ² ただし、はがき本体が2g以上で、はがき全体が6g以内であること。
用 紙 地 色	白色
刷 色	両面刷：表1色（青）、裏1色（青） UV耐熱インキ
サ イ ズ	1折り2面付き 縦12インチ × 横13インチ 公差0.5mmとする。 （1面当たり 縦6インチ × 横13インチ）
製 本	ミシン目加工、送り穴加工（別紙のとおり）
梱 包	<ul style="list-style-type: none"> ・1箱は1,000折とする。 ・帳票はビニール袋（ポリエチレン系または、ポリプロピレン系）で包装（風呂敷包みは不可とする。）し、ダンボール箱で梱包する。 ・梱包用段ボール箱は、下箱の一方が開くC式とし、5段重ねに耐えられる強度のものとする。 ・梱包した外側2側面に印刷物の名称、数量（折数）、サイズ、製造年月及び製造業者名を印刷（記載）するか、シールを貼付して表示すること。 ※使用する梱包資材については、グリーン購入法に適合するものであること（生産されていない場合は除く）。
数 量	7,000折（7箱）
納 期	令和8年7月16日
納 入 場 所	東京都杉並区高井戸西3-5-24 日本年金機構 3F システム運用部年金給付システム運用グループ帳票保管庫
そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> ・スプロケットホール部に「H727-●●●●」と印刷する。 ※●●●●については下記校正担当より指示を行う。 ・印刷内容は、添付の見本を参照すること。 ・正式な原稿は、契約締結後5営業日以内に紙媒体又は電子媒体（PDF形式）で提供する。 ・校了後、印字テストを行うため、下記校正担当に試作品100折を提出してテストを受け、合格した後に作成すること。（テストの実施には、5営業日程度要する。） ・納品時に製品サンプル5折を下記校正担当に納品すること。 ・原稿変更時にも都度、製品サンプル5折を下記校正担当に納品すること。 ・原稿の著作権については、日本年金機構に帰属することとする。 ・作成にあたって貸与する印影については、本品作成以外に使用又は利用することを禁止する。なお、納品後は、ただちに返却すること。 ・金額の積算にあたっては、本仕様書の内容に係る全ての経費（校正原稿作成、納品費用等）を見込むこと。 ・校正確認等のほか、本調達に係る問い合わせは、全て下記校正担当に行うこと。 ・帳票等の右下隅に、次の①から④事項を番号化した11～12ケタの帳票管理番号（以下「番号」という。）を記載する。（原則として、フォントはMSゴシック又はMS明朝6ポイント（A4の場合）とするが、帳票等のデザイン、レイアウト等により適宜調整する。） ①作成年月（西暦年下2ケタ+月2ケタ） ②担当部署番号（4ケタ） ③通番（3ケタ） ④業者番号 ・初回納品時、及び原稿の変更時に印刷用版下データを日本年金機構が指定する電子媒体（セキュアUSBメモリ、CD-R等）にPDF形式で収録し納品すること。 ・サンプル版の作成誤りを防止するため、原則として機構が引き渡した原稿の電子データを使用して作成したサンプル版（校正紙）を提出すること。 ・カラー及びモノクロのサンプル版（校正紙）と併せて、テキストデータを識別可能なPDFファイルにより提出すること。 ・校了後は印刷用データの紙媒体（カラー）及び電子媒体（テキストデータを識別可能なPDFファイル）を提出すること。 ・仕様書に関して疑義が生じた場合は、令和8年5月22日15時までに書面にて質問を提出すること。回答は、令和8年5月27日18時頃、日本年金機構ホームページ上に疑義およびその回答を掲示することにより行う。
校 正 担 当	〒168-8505 東京都杉並区高井戸西3丁目5番24号 日本年金機構年金給付部給付業務G 電話番号：03-5344-1131 FAX：03-5344-1187 担当：柏原

H727 地共分 未支給年金・保険給付振込通知書

★ ミシン目

縦ミシン目（無し）・中間ミシン（縦 2本 横 1本）

コーナーカット有り

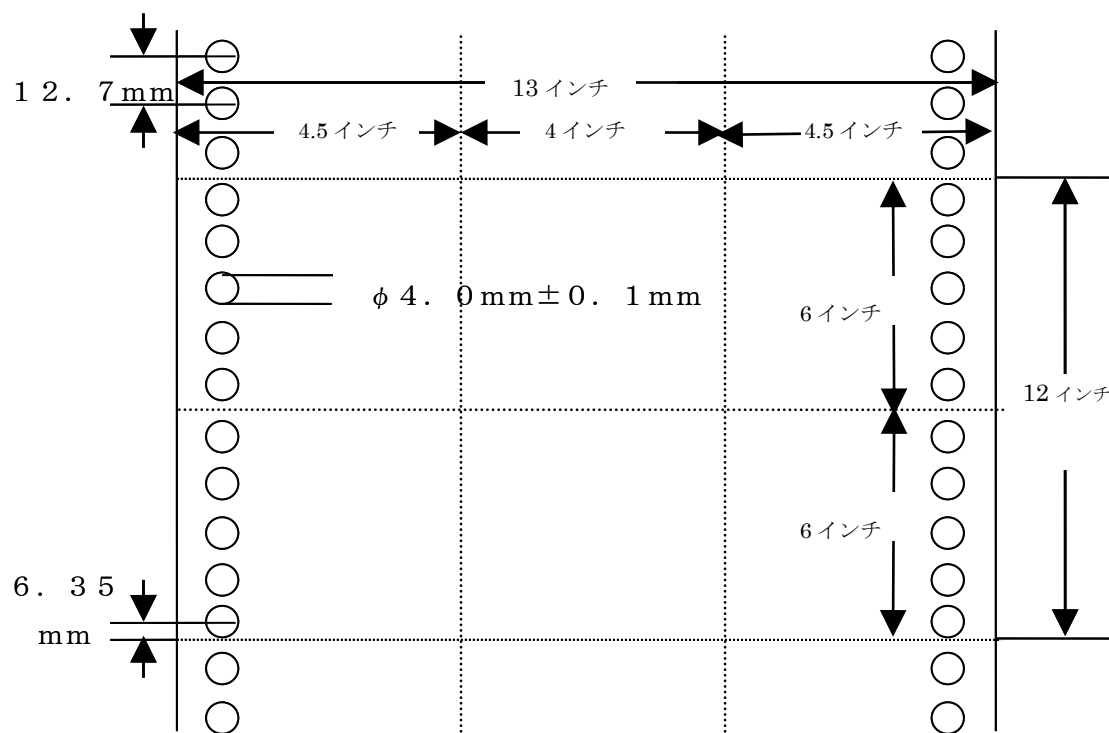
①横ミシン目（タイ1.0mm カット3.0mm）

縦ミシン目（タイ0.8mm カット3.8mm）

②横ミシン目の両端に2mm±1mmのアンカットを設けること。

③ミシン目は一直線に加工されていること。

④横ミシン目と縦ミシン目は横ミシン目を優先すること。



H727 地共分 未支給年金・保険給付振込通知書

★送り穴（1折24穴）

用紙の送り穴の位置と寸法は次の通りとする。ここでいうセンターラインとは送り方向に25.4mm離れた任意の送り穴の中心を結ぶ線をいう。

①送り穴の位置

送り穴は用紙の左右両端にあける。送り穴のセンターラインと対応する端辺との距離Aは次の通りである。

$$A = 6 \pm 0.7 \text{ mm}$$

②送り穴の直径

送り穴の直径Dは次の通りである。

$$D = 4.0 \pm 0.1 \text{ mm}$$

③送り穴の中心距離

隣接する二つの送り穴の中心間の距離Bは次の通りである。

$$B = 12.70 \pm 0.05 \text{ mm}$$

④送り穴の中心距離の累積誤差

送り穴の中心間距離の累積誤差は送り穴中心距離25.4mmを超えない任意の間で $\pm 0.3 \text{ mm}$ を超えないこと。

⑤送り穴の中心のずれ

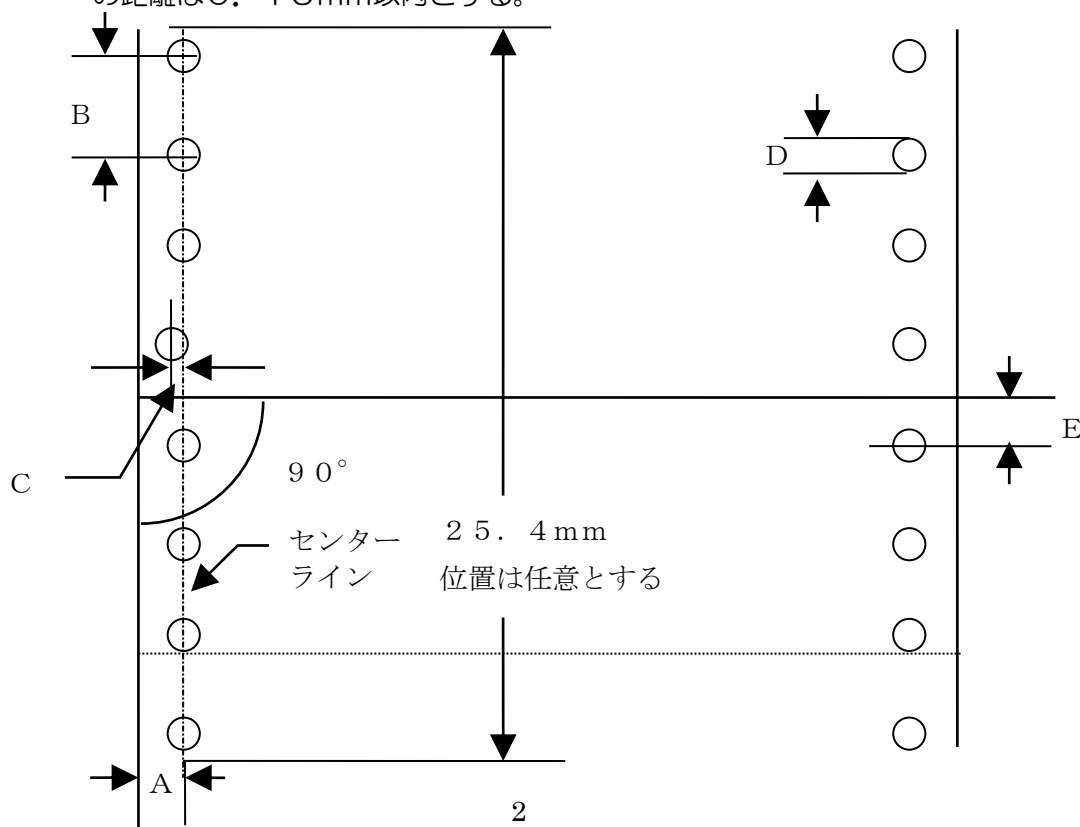
送り穴のセンターラインに対する左右のずれの最大許容値Cは 0.1 mm とする。

⑥左右の対応する送り穴の中心のずれ

左側にある任意の送り穴の中心を通るセンターラインに垂直な直線とそれに対応する右側の送り穴の中心のずれの最大許容値Eは 0.15 mm とする。

⑦左右のセンターラインの傾き

左右のセンターラインを平行に移動して一方の端点と重ねた時、他方の端点の距離は 0.15 mm 以内とする。



サイズ	横	13 インチ	縦	6 インチ
	横	1/10 インチ	縦	1/6 インチ

※ 1P 1C 両面印刷 ※ ベタ白抜
 ※ アミ 133 線 15%
 ※ 青色の点線はミシン表示 (青点線は印刷されません)

料金後納
郵便

郵便はがき

国民年金(基礎年金)の支払いに関する通知書

令和 年 月 日
 請求のありました未支給年金(基礎年金)は、共済組合を通じて支払われるように
 手続きを行うこととしましたので通知します。

未支給年金(基礎年金)の支払いを受けることについて、
 わからないことがあるときは、年金を受け取っていた
 共済組合にお問い合わせください。

年金の種類 年金
 年金証書の基礎年金番号・年金コード
 上記年金を受けていた方の氏名
 振込先金融機関店舗名


様

支 払 額	円
-------	---

親展

大切なお知らせ

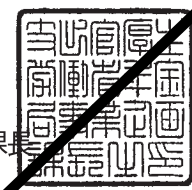
差出人  **日本年金機構** 〒168-8505 東京都杉並区高井戸西三丁目5番24号
 Japan Pension Service

 **開封前に、もう一度あて名をご確認ください。**
 他人あての郵便物が届いた場合は、お手数をおかけしますが、開封せずに郵便物の表面に「誤配達」と記載して、郵便ポストに投函してください。

ご案内は内側にあります。矢印の方向へゆっくりいねいに開いてください。
 水に濡れている場合は、よく乾かしてから開いてください。



厚生労働省
 官署支出官 厚生労働省年金局事業企画課長



52603-B 1P W 郵便コード H727-2507

恐れいりますが確認後押印の程お願い申し上げます	再校 校了
月 日	

サイズ	横	13 インチ	縦	6 インチ
	横	1/10 インチ	縦	1/6 インチ

- ※ 1P 1C 両面印刷 ※ ベタ白抜
- ※ アミ 133 線 10・60%
- ※ 青色の点線はミシン表示（青点線は印刷されません）

通知書のお問い合わせは『ねんきんダイヤル』へ！

ねんきん
ダイヤル



0570-05-1165

全国一律の通話料金でご利用いただけます。
通話料金定額プランの対象外です。

・050から始まる電話番号でおかけになる場合は、(東京) 03-6700-1165

受付時間	月曜日	8:30 ~ 19:00
	火～金曜日	8:30 ~ 17:15
	第2土曜日	9:30 ~ 16:00

※月曜日が祝日の場合は、翌日以降の平日の初日に19:00まで受け付けます。
※第2土曜日以外の土・日・祝日、12/29～1/3はご利用いただけません。

来訪相談のご予約は『予約受付専用電話』へ！

予約受付
専用電話



0570-05-4890

全国一律の通話料金でご利用いただけます。
通話料金定額プランの対象外です。

・050から始まる電話番号でおかけになる場合は、(東京) 03-6631-7521

受付時間	月～金曜日	8:30 ~ 17:15
------	-------	--------------

※土・日・祝日、12/29～1/3はご利用いただけません。

お問い合わせ、ご予約の際は、**基礎年金番号がわかるものをご用意ください。**

- おかけ間違いにご注意ください
- 以下のような操作によるおかけ間違いが発生しています。
 - 「0570」の最初の「0」は省略しないでください。
 - 「0570」の前に市外局番をつけないでください。

○ お電話がつながりやすい時期	△ お電話がつながりにくい時期
▷ 週の後半	▷ 月の後半
▷ 第2土曜日 (ねんきんダイヤル)	▷ 月曜日など休日明け
	▷ お手元に通知書等が届いた直後から5日間程度

不審な電話・手紙等にご注意ください。

- 日本年金機構では、携帯電話によりATMで還付金を受け取るよう誘導することはありません。
- 日本年金機構の職員が、電話でマイナンバーやお客様の家族構成、金融機関の口座番号・暗証番号などをお聞きすることはありません。また手数料などの金銭を求めることありません。

不審な電話等があった場合は、お近くの年金事務所までお問い合わせください。

日本年金機構ホームページでは年金に関する手続きのご案内、制度改正の概要、お近くの年金事務所の所在地・お問い合わせ先などをご覧いただけます。

<https://www.nenkin.go.jp/>

日本年金機構

検索

2507 1018 009